

# 本町小学校第二方面校

## 開校準備部会ニュース 第3号

発行日：平成27年6月15日

### 第3回部会 開催

- 日時 平成27年5月20日（水）10時から
- 場所 本町小学校

地域やPTA代表の方々、学校関係者からなる「本町小学校第二方面校開校準備部会」を設置し、新設校の通学区域案、学校名案、通学安全等について検討していきます。

### 決定事項等

- 通学区域案について、「事務局案」からシャレール海岸通を除いた区域とすることに決定しました。
- 通学安全点検について、6月頃に実施することを決定しました。
- 学校名案について、「本町」を入れるという制限をせず、「本町」を入れることが望ましいということを確認し、あらためて、アンケートにより校名を公募し、その結果をもとに部会で審議することになりました。

当日の様子



### 1 本町小学校第二方面校の通学区域案について

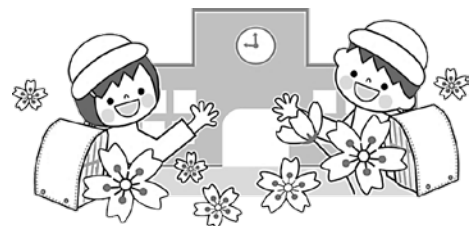
（事務局案からシャレール海岸通を除く）

#### ○ 通学区域図(案)【決定】



#### ○ 新設校の通学区域(案)【決定】

- 西区  
高島一丁目、  
みなとみらい一丁目から六丁目まで
- 中区  
海岸通五丁目  
(シャレール海岸通を除く)  
北仲通五丁目  
北仲通六丁目  
新港一丁目から二丁目まで



## ◎ 通学区域案についての主な質疑

【凡例】 ☆・・・委員

→・・・事務局

☆保護者に話をしたところ、通学距離を伸ばしてくれるなどのことでした。それは曲げられません、としか言いようがありません。

☆保護者が指定校以外を希望した場合、通学は可能ですか。

通学区域は事務局案でいいですが、違う学校を希望する場合に、柔軟に対応してもらえるのであれば、保護者も納得できると思います。

☆最終的には校長判断になると思いますが、基本的に、距離が近いという理由での指定校以外への通学はありません。

☆シャレール海岸通だけを本町小学校の通学区域にした場合、子ども安全委員会などでやりにくくなる可能性が考えられます。学校全体でフォローしきれぬのか気がかりです。

☆北仲通北地区に今後新しく建つマンションに住む児童に関しては、第二方面校に通学することを徹底するというのであれば、シャレール海岸通のみ本町小学校の通学区域でも良いと思います。



審議の結果、  
通学区域案について、「事務局案」からシャレール海岸通を除いた区域とすることに決定しました。

※ 通学区域の決定については、学校規模適正化等検討委員会、教育委員会での決定を経る必要があります。

## 2 通学安全点検についてと主な質疑

【凡例】 ☆・・・委員

→・・・事務局

→ 第二方面校の通学安全については、基本的には開校後に組織されるスクールゾーン対策協議会がスクールゾーンを設定し、PTAの校外委員と学校長で通学路を設定し、通学の安全について検討・要望をしていくこととなります。

今回開校準備部会のなかで通学安全についてまとめ、要望書として関係部署へ提出することで、開校までに改善できるものは改善が図れればと考え、6月頃に通学区域の安全点検を実施し、通学安全要望を取りまとめたいと考えています。

☆ 学校の校門などの配置がわかれば、地域で別途検討が進められるという段階です。

→ 完全決定ではありませんが、想定される学校の校舎の配置などは提示できますので、それを考慮しながら検討し、意見を出していただきたいと思います。



審議の結果、  
通学安全点検を6月頃実施することとなりました。

### 3 学校名案について

#### ◎ 主な質疑

【凡例】 ☆・・・委員

→・・・事務局

- 前回の部会で、『本町小学校とのつながりを重視して、新設校にも「本町」を入れた名前が望ましい』という事務局からの提案をご了承いただき、「本町」を入れるという前提で学校名案を公募しましたが、いただいた学校名案は13件でした。  
そのうち「本町」が入っているものは3件、入っていないものが10件で、関係する地域全体から広く意見を汲み取るようなバランスの良い事務局案ではなかったと思に至りました。  
そこで、委員の皆様のご了承がいただけましたら、「本町」という文字を入れることに限定せず、あらためて学校名案を募集させていただきたいと考えています。
- ☆ 地域では以前から、小学校が必要だと要望し続けていて、ようやく念願になった今回の小学校設置ですので、地域の総意として、ぜひ「みなとみらい小学校」という名称にしたいと思っています。  
そういった意見が、かなり多くあるということ認識していただきたいと思います。
- ☆ 10年後には本町小学校に戻るのですから、「本町」を入れたほうがいいと思います。  
戻ってきたときのことを想定して、物事を考えないといけないのでは。
- ☆ 学校名がなくなるということは、子どもは母校を失った気持ちになると思います。  
子どもの立場で学校名を考える、ということをお願いしたいです。
- ☆ 本町小学校とのつながりは、学校名で決まるわけではなく、学校での思い出などが一番強いものだと思います。新しい学校というイメージの小学校を作るということで、「本町」を入れなくても良いのではないかと考えます。
- ☆ 学校名がなくなることは、大きな問題です。校歌や校章など、学校名を変えたときは全て変えなければなりません。全てを新しくして、それをまた元に戻すというのは、子どもたちへの負担が大きいのではないかと思います。
- ☆ 「みなとみらい小学校」とした場合、本町小学校に戻ってきたときに、子どもたち同士が上手く関係を築いていけるか不安を感じます。そういう意味では、「本町」という名前を付けても良いのではないかと思います。
- ☆ 平成29年度に入学する児童は、1年間を本町小学校、2年生から第二方面校で過ごして、平成34年度に卒業します。平成35年度に入学する児童は、第二方面校で5年生まで過ごして6年生では本町小学校に戻ってきます。このように見ると、平成30年度から39年度までの10年間で、本町小学校に関わる児童がいない時がないのです。  
なので「本町」を付けたほうが良い、ということではなく、こういった事実を児童にしっかり伝えたいと考えています。



審議の結果、学校名案について、「本町」を入れるという制限をせず、「本町」を入れることが望ましいということを確認し、あらためて、アンケートにより校名を公募し、その結果をもとに部会で審議することになりました。

## ◎ 選定の考え方と流れなど

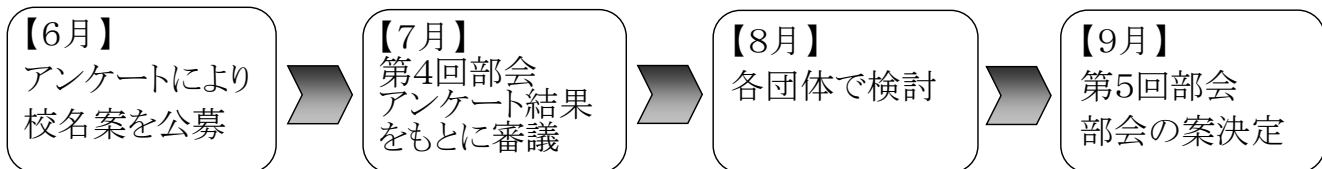
### 1 学校名選定の考え方

次のいずれかに該当するものは、選定しない。

- (1) 市内に学校名が既に存在・類似するもの
- (2) 学校名として長すぎるもの
- (3) 本町小学校通学区域内以外の地名等や他地区と誤解されやすいもの
- (4) 言いづらい、発音しづらいもの
- (5) 人名に多いもの

### 2 選定方法及び選定の流れ

児童・保護者や住民から校名案を公募する。



※ その後は、学校規模適正化等検討委員会、教育委員会、市会での決定を経る必要があります。

※ アンケートはあくまで参考であり、票数が多いものに必ずしも決まるわけではありません。

## 4 第2回部会以降に寄せられた主なご意見

【凡例】 ☆・・・ご意見 →・・・事務局回答

☆ 環境の変化が少しでも大きくならないように、周辺エリアを含む通学区域の変更は行わず、現在の本町小学校の通学区域の子どもたちだけが第二方面校に通学するようにしてほしい。

→ 開校から10年後の平成40年に閉校し、第二方面校に通学している児童は本町小学校に通学することになることを踏まえ、教育委員会事務局としては現在の本町小学校の通学区域のみで第二方面校の通学区域を設定するようご提案させていただいております。

☆ 新しい小学校を作るのであれば、ぜひ一緒に中学校を作ってほしいと強く願っています。

→ この地域の指定校となっている中学校は、今後の生徒数の見込みに対して、施設に余裕があることから現在のところ中学校を新設する計画はありません。

## 5 委員の紹介

第3回部会より委員の交代がありました。

【新しく就任した委員】 (委員) 金澤 眞澄 横浜吉田中学校校長

### 【第4回部会の日程】

★平成27年7月28日(火) 10時から 本町小学校にて

(検討予定内容)

1. 通学安全について
2. 学校名案について
3. その他



### ☆傍聴について

傍聴者の定員:5名(超えた場合、抽選)

※部会開始の30分前から10分前まで傍聴者の受付を行っています。  
直接会場にお越しください。

(※)本町小学校第二方面校開校準備部会の経過はホームページでもご覧になれます。

・本町小学校第二方面校開校準備部会

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/kadaikibo/honchodai2.html>



### 【事務局 お問い合わせ先】

広く皆さまからのご意見ご質問を受け付けております。

FAXかEメールにて、教育委員会事務局学校計画課までご連絡ください。

TEL:045-671-3253 FAX:045-651-1417  
Eメール:ky-honchodai2@city.yokohama.jp